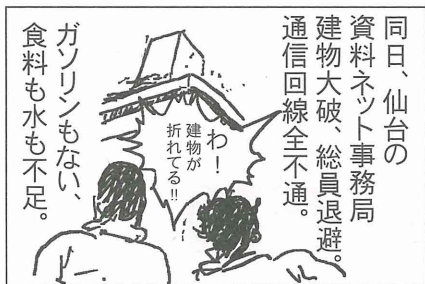
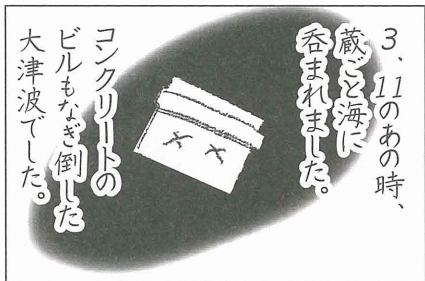
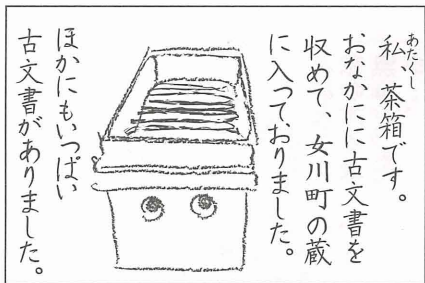


漂流茶箱の

冒険

宮城歴史資料
ネットワーク
ニュース
95～124号より

ひまわり
ちやんご
ぼうけん



NPO法人 宮城歴史資料保全ネットワーク
理事長 平川 新

東日本大震災では、尊い人名や家財とともに、多くの歴史資料が失われました。古文書、古美術品、生活の道具、古民家…。かろうじて被災を免れた歴史遺産も、今まさに消滅の危機にあります。未曾有の大災害から、少しでも多くの歴史資料を「守り」、「記録し」、「伝える」。そのためには皆様のお力添えが必要です。

私たちの活動に、ご支援とご協力のほど、心よりお願い申し上げます。

振込先

ゆうちょ銀行(振込口座) 02280-2-89604
口座名義 「NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク」

宮城資料ネット 東日本大震災での歴史資料保全活動
<http://www.miyagi-shiryounet.org/>

*メールニュース配信しています。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

NPO法人 宮城歴史資料保全ネットワーク

■980-8576 仙台市青葉区川内41東北大学東北アジア研究センター内 平川研究室
■TEL 022-795-7693/7546 ■email office@miyagi-shiryounet.org

子どもの皆さんへのお願い

読んでくれてありがとう。子どものみなさんは、おいづかいをくれなくてもいいです。
その代わりにお願ひがあります。まわりで「古文書」とか、歴史っぽいものを捨てようとする大人がいたら、それは「ごみじゃないから捨てないで、と言ってください。今度の地震のことを「千年前と似ている」という話を聞きますね。それは、千年前の人がきちんと記録をつくり、たぐさんの人が、千年間その記録を手わたししてきたからわかったのです。たぐさんの地震や災害を乗り越えてリレーしてきたのです。
古文書は、ただ古いから大事なものではありません。研究が進むと、読んでいたのには気がつかなかった事実を発見することがあります。その発見は、社会を救う知恵かもしれません。
日本は、残念ながら地震国なので、大きな地震が社会をまた襲うかもしれません。そのときは、まず第一に自分や家族、周りの命を守り、それから、できることなら歴史遺産を守ってください。子どもの皆さんが、大人よりたくさん持っているのは未来です。歴史遺産を未来へ送るために、力を貸してください。

